

2025

School Guide

OASA

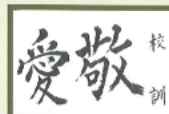
High School



北海道大麻高等学校



校訓 [School Motto] 『敬愛』



学校教育目標 [Education Goal]

『未来に向かって学び続け、持続可能な社会を創造する主体者の育成』

- (1) 敬愛の精神をもって、他者と協働し主体的に行動する人間を育てる
- (2) 向上心と探究心をもって、自ら意欲的に学び続ける人間を育てる
- (3) 諦めない挑戦心をもって、心身を錬磨する逞しい人間を育てる

武道館訓 [Budokan Motto] 『文武不岐』

本校には武道館訓があります。「ぶんぶわかたず」と読み、学問と武道の両方を極めることを志としています。これは武道に限らず、本校の期待する生徒像に通じています。それは「自己の向上を目指して学習に取り組む」「積極的に課外活動に参加する」「目標を定めて最後までやり遂げる」生徒です。

本校は、自然豊かな野幌森林公園に近い閑静な住宅地にあります。札幌駅から最寄りのJR森林公園駅まで15分程度という、交通のアクセスに優れた環境にあり、江別市内はもとより、札幌市内や近隣の市町村からも明るく健やかな生徒たちが登校してきます。

平成24年度からは進学重視型単位制を導入し授業を展開しています。少人数制授業を取り入れた科目や多彩な学校設定科目などがあり、生徒は各自が科目を選択して学習・探究することができます。このことにより学問に対する興味・関心を広げ、個性や学力を伸張し、将来の進路につながるよう学習を進めています。

また、「文武不岐」の精神から、多くの生徒が学問と武道（課外活動）の両方を極めることを志して成長する日々を送っています。

スクール・ミッション [School Mission] (高等学校の存在意義や期待されている役割)

- 1 生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
- 2 向学心や探究心を身に付け、自己の進路決定に向けて意欲的に学習に取り組む生徒の育成
- 3 地域に根ざした進学校として、主体的な探究・実践意欲にあふれ、高い志をもって積極的に学び続ける生徒の育成
- 4 集団生活や特別活動等を通じて、豊かな人間性を身に付け、他者と協働して課題解決を図ろうとする生徒の育成



スクール・ポリシー [School Policy]

育成を目指す資質・能力に関する方針 [Graduation Policy] 『麻高GP』

- (1) 自らを律するとともに、他者と協働しながら、主体的に行動する力のある生徒
 - ①自律性
 - ②協働性
 - ③主体性
- (2) 課題解決のために、情報を収集・整理・分析し、実践や発信につなげる力のある生徒
 - ④課題解決能力
 - ⑤情報活用能力
 - ⑥実践・発信力
- (3) 自己理解を深め、未知のことがらに向き合い探究する力のある生徒
 - ⑦メタ認知能力
 - ⑧探究心
- (4) 自ら定める目標達成のために、諦めることなく挑戦する力のある生徒
 - ⑨チャレンジ精神
 - ⑩レジリエンス力



教育課程編成及び実施に関する方針 [Curriculum Policy]

- (1) 基礎・基本の確実な定着と自己実現・進路実現への意識の高揚
- (2) 多様な興味・関心、能力に応じた学習機会の設定と探究心の育成
- (3) 社会に開かれた教育課程の実現による新しい時代に求められる資質・能力の育成
- (4) 単位制の利点を生かした教育課程の編成と実施

入学者の受入れに関する方針 [Admission Policy]

- (1) 自分の進路に対する明確な目標を持ち、主体的に学習に取り組むことのできる生徒
- (2) 基本的生活習慣が身に付いており、部活動・生徒会活動等に積極的・意欲的に取り組むことのできる生徒

部活動の加入率は 8 割以上

本校の部活動は、体育系 20 部、文化系 13 部が活動しており、8 割以上の生徒が部活動に加入しています。目標は全道大会出場、さらには全国大会出場ですが、ただ勝ち負けにこだわって活動するのではなく、「文武不岐」の志を实践するために日々練習に励んでいます。仲間たちと汗を流し、大きな感動を共有できることは本当の宝物です。

運動系の部

男女バレーボール部、男女バスケットボール部、男女バドミントン部、男女テニス部、ラグビー部、サッカー部、野球部、ソフトボール部、陸上競技部、剣道部、空手道部、少林寺拳法部、弓道部、卓球部、チアリーディング部、水泳部

文化系の部

吹奏楽部、美術部、書道部、写真部、文芸部、放送部、茶道部、華道部、イラストデザイン部、パソコン部、演劇部、合唱部、ボランティア部



INTERVIEW



大森高校では、勉強を頑張りたい、部活動も一生懸命頑張りたい文武両道が実現できる学校です。また行事にも生徒全員で丸となって取り組んでいます。私が所属するチアリーディング部では初心者からでも始めやすく、応援することや応援されることの両方を学ぶことができ、コミュニケーションを高めることのできる楽しい部活動です。

出身中学：江別市立江別中央中学校
(チアリーディング部部長)



私は約2年間で一つの目標に向かって、同じ熱量を持ち、取り組むことの大切さを学びました。たとえ、その目標に届かなかったとしても、その時に生まれた団結力や課題に対して自ら考え実行する力は、それからの私たちの将来に大いに役に立つと思います。部員たちが仲を深め合いながら、互いに協力し合える楽しい部活動でした。

出身中学：札幌市立北野中学校
(女子剣道部部長)



私は野球部を通して色々な事を学びました。特に仲間の大切さはとても実感しました。野球というスポーツを通じて、本気でぶつかり合い、支え合える仲間を作ることができました。目標に向かって集団で全力で取り組む経験は、日常生活ではできないことだと思います。野球部で得た貴重な経験をこれから生かしていきたいです。

出身中学：江別市立江別中央中学校
(野球部部長)



過去三年間の実績

全国大会出場

演劇部、チアリーディング部
陸上競技部、水泳部
空手道部、美術部、文芸部
少林寺拳法部
ラグビー部 (東西対抗戦に東日本選抜として花園出場)

全道大会出場

陸上競技部、水泳部、卓球部
空手道部、ソフトボール部
男子バスケットボール部
剣道部、チアリーディング部
演劇部、吹奏楽部、写真部
美術部、文芸部、書道部
男子テニス部、ラグビー部
少林寺拳法部、野球部

志望大学への進学をめざして 夢や目標をかなえるバックアップ体制



進路学習と進学講習

「生徒の数だけ夢がある」という言葉とおり、生徒は、一人一人が夢や希望をもって入学してきます。本校は、生徒に授業・課外活動をはじめ、高校生活を通して、人間的に成長し、将来の夢や目標をかなえてもらいたいと考えています。そのためにも、いろいろなバックアップ体制を図っています。将来、学びたい学問や就きたい職業、大学の学部・学科で学ぶことを調べる進路学習や体験学習を通して自分を見つめること、目標がしっかり定まったら、目標達成できるようにバックアップをはかる進学講習など生徒一人一人を大切にフォローしていきます。以下に卒業生の声を紹介します。

令和5年度大学入試等合格状況

(令和6年4月1日現在) ()内は現役生内数

国公立大学		私立道外	
学校名	合格者数	学校名	合格者数
北海道大学	3 (1)	法政大学	3 (3)
小樽商科大学	5 (0)	明治大学	5 (1)
宇都宮大学	11 (11)	中央大学	5 (5)
北見工業大学	5 (0)	立教大学	1 (1)
北海道教育大学	11 (10)	同志社大学	1 (1)
札幌公立大学	15 (15)	立命館大学	4 (4)
ほくろく大学	3 (3)	関西大学	1 (1)
千歳科学技術大学	4 (4)	同志社大学	2 (2)
札幌医科大学	2 (2)	同志社大学	2 (2)
札幌大学	7 (6)	同志社大学	1 (1)
岩手大学	1 (1)	同志社大学	7 (7)
秋田公立美術大学	1 (1)	フェリス学院大学	1 (1)
秋田県立大学	1 (1)	秋田看護福祉大学	2 (2)
千歳宮大	1 (1)	東京経済大学	1 (1)
山梨大学	2 (2)	東京大学	1 (1)
茨城大学	1 (1)	千葉科学大学	1 (1)
富山大学	1 (1)	大東文化大学	1 (1)
琉球大学	3 (2)	拓殖大学	1 (1)
名産大学	4 (4)	武蔵野大学	3 (3)
計	85 (78)	明星大学	5 (5)

省庁大学校

学校名	合格者数
防衛大学校	1 (1)
計	1 (1)

私立道内

学校名	合格者数
北海道大学	119 (116)
北見学園大学	32 (32)
女子大学	14 (13)
北海道医療大学	18 (14)
大井大学	2 (2)
北海道科学大学	134 (129)
北海道文教大学	13 (13)
札幌学院大学	49 (47)
札幌大学	8 (8)
北海道大学	9 (9)
北海道情報大学	20 (20)
札幌学院大学	12 (12)
日本医療大学	22 (21)
札幌保健医療大学	8 (8)
札幌大学	1 (1)
札幌学院大学	2 (2)
札幌学院大学	8 (8)
札幌学院大学	1 (1)
北海道立女子大学	3 (3)
道内私大計	475 (459)

過去5年間の合格状況()内は現役生内数

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
国公立大学	62 (53)	88 (79)	75 (67)	72 (71)	85 (78)
私立大学	471 (403)	477 (441)	494 (484)	462 (436)	530 (512)
短期大学	29 (29)	21 (21)	13 (13)	30 (29)	7 (7)
看護系学校	12 (12)	17 (17)	18 (16)	18 (18)	17 (16)
専門学校	29 (29)	13 (13)	11 (11)	15 (15)	21 (21)
就職	1 (1)	6 (6)	3 (3)	2 (2)	5 (5)



私の選んだ道

岩手大学
人文社会科学部
人間文化課程 (公務員コース)

私は学校推薦という形で受験をし、家族や友達、たくさんの方から応援をいただきました。そこで、受験者報告会ではお伝えしきれなかった「推薦」についてのお話をさせていただきたいと思います。まず初めに、はっきりと言いますが推薦での受験は決して簡単ではありません。楽そうだから、勉強しなくていいから、という理由ではなくこの大学で学びたいことがある、チャンスを増やしたいという強い気持ちを持って挑戦してほしいと思います！

私が志望校を明確に決めたのは2年生の3月でした。その頃は「成績が良ければ推薦を考えてみよう」程度でしたが、3年生になり気持ちが固まってきたところで進路指導の先生に相談しました。初めは、決めるのはまだ早いという話と推薦のリスクについての話をされ、やめてしまおうかと思った時期もありましたが、家族や顧問の先生に背中を押してもらい夏休みに改めて相談に行きました。そして部活動と前期の期末テストが終わってから面接練習と小論文の添削が始まったのですが、これが本当に本当に大変でした。放課後や土日は面接練習、平日は週3、4回のペースで小論文の添削をしていただく日々。面接練習では自分の思いをそのままに伝えることがなかなか難しく、ある時は19時過ぎまで泣きながらやっていたこともありましたが、小論文は、勉強時間を削って書いていたのでもう一度優先することを決めて、夜遅くまで取り組んでいました。振り返ると、面接練習で自分と向き合い考えることの大変さを痛感し、小論文でなかなか時間内に書き終えることができなかったというこの時期が1番辛かったです。しかし、教室に残って勉強していたり、他愛ない話をしながら一緒に帰ってくれた友達や先輩がいたからこそ乗り越えることができました。一緒に頑張ってくれた友達の存在は、受験において非常に大きな支えとなりました。

ここまで伝えてきたとおり、定期テストや模試、講習への取り組みにプラスして推薦の準備をすることは大変ですが、行きたい大学に行くためのひとつの手段として、覚悟を持って考えている人にはぜひ諦めずに頑張ってもらいたいです！悩みや不安なことは家族・先生に話していきましょう！みなさんが最後の最後までやることをやり切り、第1志望の大学に合格できることを心から祈っています。



捲土重来を期す

北海道大学
理学部
物理学科 (総合選抜)

僕の大学受験への挑戦は高校受験での失敗から始まる。中学生のとき、親からあることを告げられた。経済的な理由からできるだけ私立高校には進学してほしくないという内容だった。自分なりに考えた結果、私立は全く受験せずに公立一本で勝負することにした。もちろん、上位校にチャレンジしたい気持ちもあったが落ちるわけにもいかなかったため、倍率が低く家から最も近い大森高校を受験した。第一志望でないこともありモチベーションを維持できずほとんど受験勉強をせずに高校に入学してしまったのだが、進学後に受けたスタリボの結果を見て衝撃を受けた。受験勉強を疎かにしていたのに学年三位だったのだ。その時僕とはとんでもない高校に来てしまったと悟った。他の高校に進学した一部の友達からは僕が大森高校にいたということを馬鹿にされたこともあった。悔しくて仕方がなかった。そんな悔しさから旧帝大への進学を志望するようになった。

決心してからというもの、生活の大半を勉強に捧げた。ありとあらゆる勉強法や脳の仕組みに関する情報を収集して自分なりに考え分析した。勉強が得意ではない僕が旧帝大に合格するために必要なことは何か。それは全国のライバルよりも早く受験勉強を始め、より質の高い学習をし、勉強そのものを楽しむことであって、授業、講習ではその場で全てを理解するつもりで集中して先輩と一緒に関心のある話をしたり全国の意識が高い受験生と勉強系アプリを用いて交流したりと与えられた環境を最大限活用した。また、生活リズムを徹底的に管理して勉強効率向上に努めた。

学校の先生方の献身的なサポートや危機感を与え奮起させてくれた周囲の生徒、励まし支えてくれた友達・親のおかげで北海道大学に合格することができた。3年前失敗した経験は僕の人生において不可欠なものであり、その経験が今に活かされている。まさに「失敗は成功のもと」を経験できた。失敗はいくらでも取り戻せる。ここまで読んでくれた皆さん、この先数々の困難に直面してもどうか諦めず夢に向かって突き進んでほしい。努力したことはいつか必ず自分の役に立つと信じて。

新しい友だちと知り合い
仲間たちと様々な体験し
数多くの感動を味わえる



- 入学式 ●進業式 ●対面式
- 部紹介 ●部総会
- 交通安全教室 ●PTA総会(総務)

- 前期HRRリーダー研修会
- 高体連支部大会
- 高体連支部集約大会
- 春季防災訓練

- 第1回定期考査
- 進路講演会(3年次)
- 短期講話(1年次)
- 高体連全道大会
- 進路相談会(保護者)

- 麻高祭
- 夏季休業
- 大学訪問(1年次)
- 夏期前期講習
- 学校安全教室
- 麻高スクールガイダンス

- 夏季休業 ●夏期後期講習
- 全国高校総体
- 全国高校総体文芸
- 体育大会

前期

4月

今しかできないこと
今だからできること
大麻で一緒にやろう

8月

9月

後期

10月

- 秋季防災訓練
- 生徒会役員総証式
- 生徒会役員リーダー研修会
- 見学旅行(2年次)
- インターンシップ(1年次)

11月

- 後期HRRリーダー研修会
- 冬季選手権指導
- 麻高リモートガイダンス

12月

- 第3回定期考査
- 進路会(3年次)
- 冬季休業
- 冬期前走講習

1月

- 冬季休業
- 冬期後期講習
- 大学入学共通テスト
- スキー授業(1, 2年次)

2月

- 第4回定期考査
- スキー授業(1, 2年次)
- 卒業式予行
- 同窓会入会式

3月

- 卒業式
- 離別式
- 高校入試
- 合格発表
- 卒業式
- 春期講習
- 新入生事前登校



生徒の数だけ
夢がある



INTERVIEW



大麻高校は、長期休みの講習や自習室の整備など進路を実現するための環境が整っていて、多くの生徒が部活動にも全力で取り組んでいるので、勉強も部活動も両方頑張りたいというみなさんにぴったりの学校です！学校祭や体育大会といった行事はクラスメイトとの仲が深まり一生の思い出になること間違いなしです！ぜひ大麻高校へ！

出身中学：札幌市立特別南中学校
(生徒会長・放送部)



大麻高校にはいくつかの行事がありますが、その中でも毎年大盛り上がりするメイン行事が麻高祭と体育大会です。麻高祭ではクラス・学年となりクラス展示や模擬店、クラスでダンスなどを発表する「クラコレ」、体育大会ではクラス対抗でサッカーやバスケットボールなど様々な競技をします。僕たちと一緒に一生の宝物になる思い出を作ませんか？

出身中学：江別市立江別中央中学校
(生徒会副会長)



高校の生徒会は中学校とは異なり、行事について先生方からの助言や協力もありますが、生徒会が大きく関わるようになります。そのため大変であり、責任感を感じますが、それ以上の達成感ややりがいを感じる事ができます。選挙を通して信頼を持つことで更に達成感を得ることができそうです！僕たちと一緒に大麻高校生徒会執行部を運営しませんか？

出身中学：江別市立江別中央中学校
(生徒会執行部)



写真：2年 写真部 稲穂 海斗

生徒の数だけ夢がある
 ～限らない可能性を信じて
 新たな自分に出逢える～



〒069-0847 北海道江別市大麻ひかり町2番地
 TEL (011) 387-2143 (職員室) (011) 387-1661 (事務室)
 FAX (011) 387-1662
 ホームページ <http://www.ooasa-h.hokkaido-c.ed.jp>
 フェイスブック <http://www.facebook.com/ooasa.shs>



北海道大麻高等学校